

## 採材支援装置および制御プログラム

## ～ 採材シミュレーションソフトウェア ～



## セールスポイント

- ◆ 三次元レーザースキャナで測定した森林の点群データから立木一本ずつのデータを取り出し、採材(立木を伐り倒して丸太に切り分ける作業)前の段階で木材の最大矢高(曲がり具合)を計算する手法を開発しました。



材長の設定等

曲がり等級区分

森林の点群データ

立木リングデータ

採材シミュレーションソフトウェア

株式会社woodinfoの点群解析システムDigital Forest®より

- ◆ 立木のまま曲がりの等級区分を取得することができ、伐採前に森林全体の品質管理が可能です。

## 発明の特長と活用場面

具体的な活用場面

- ◆ 林業事業体等における森林の品質管理、在庫管理が可能です。

発明の特長

- ◆ 最大矢高の計算方法は伐採現場に合わせた4つの計算モード

## ① 標準モード

丸太の長さを一律に決めて採材し、それぞれの曲がり区分を判定

## ③ 長尺材優先モード

規格外の長尺材丸太を探す方法

公共・大規模建築向けの特殊用途に応じた独自の曲り基準(規格外)により高価格と想定されるものを探索することが可能

## ② 直材優先モード

一般材の丸太の直材を多く採材する方法の計算

## ④ 最適採材モード(別ソフト)

丸太の価値が最も高くなる採材方法の計算

- ◆ 実際に測定した結果との高い整合性

## 基本情報

|        |   |        |   |
|--------|---|--------|---|
| 発明の名称  | 採材支援装置および制御プログラム  |        |   |
| 出願人    | 広島県   |        |   |
| 出願番号   | 特願2015-152832   | 出願日    | 平成27年7月31日  |
| 公開番号   | 特開2017-033302   | 公開日    | 平成29年2月9日   |
| 実施許諾実績 | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無    | 事業化実績  | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無  |
| 共同研究   | <input checked="" type="checkbox"/> 要相談 <input type="checkbox"/> 不可 | サンプル提供 | <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可 |
| 問い合わせ先 | 西部工業技術センター 生産技術アカデミー  |        | TEL 082-420-0537  |